

## 9月2日 全校朝会の校長講話

夏休みも、終わり、大きな事故もなく、みなさんの元気な顔を見ることができてよかったです。みなさんにとって、どんな夏休みでしたか。目標を立てたこと、やりたかったことは、できましたか。

校長先生からは、三つの話をします。

1つ目は、夏休みの二つの出来事についてです。

今年も8月12日、13日に畝部小学校の運動場で盆踊りが行われました。進行係として畝部っ子が活躍したり、たくさんの畝部っ子が本部の校長先生のところまできて挨拶してくれたりしました。地域で生き生き活躍する姿はすてきだと思いました。

また、8月20日、21日に行われた「豊田市青少年赤十字リーダーシップトレーニングセンター」に畝部小学校の代表として豊田市中の小学校と中学校の代表と一緒に5年生の原田周士くんが「気づき、考え、行動する」の精神でリーダーを養成する研修に参加しました。

畝部小学校は、今年度と来年度、『地域とのかかわりの中で「気づき、考え、実行する」子どもの育成』という赤十字の研究をするので、昨年度このトレセンに参加した6年生の一戸優陽さんと一緒に学校をよくする行いを広げていってほしいと思います。みんなも「気づき、考え、実行する」を意識して生活していきましょう。

2つ目は、防災についてのお話です。

8月8日 九州での地震を受け、南海トラフ地震臨時情報 巨大地震注意が発令されました。そして、今台風10号の接近に伴いテレビやインターネットのニュースで頻繁に取り上げられています。あなたは、この情報を聞き、どんなことを「気づき」、どのように「考え」、どのように「実行した」でしょうか。

校長先生は、「これは、他人ごとではなく、いよいよ危ないかもしれない。」と気づき、「災害に備えてできることから準備をしよう」と考え、「旅行をやめ、水や懐中電灯、非常食、携帯トイレを購入する。」という行動を起こしました。

**「君は、何を気づき、考え、実行しましたか。」**

これから、避難訓練や防災の授業があるので、自分事ととらえて取り組んでほしいと思います。最後に、三つ目の話です。

校長先生は、夏休みに大学時代の8人の仲間たちと集まる機会がありました。校長先生の親友たちです。広島県にある大学に通っていたので、30年以上会っていない人もいましたが、会ってみるとすごく温かい気持ちになって、仲間、友情、絆というのは、何歳になっても、とてもいいものだと思いました。

さて、10月19日（土）は、何の日か知っていますか。

そうです。

運動会です。みんな元気に、練習をがんばって、本番もみんなが楽しめるような運動会をつくりあげましょう。運動会では、クラスや学年を超えて、大勢で一つのことを表現したりします。ひとりひとり違う君たちが、協力して一つのことを作り上げることはたいへんなことですが、とても大切なことを学べる行事だと思います。だから、みなさん、結果ではなく、過程（途中）を大切にしてください。こういったことに**取り組む過程で、仲間、友情、絆といった大切なものができる**ように思います。

高学年のみなさん、前以上に学校をリードしてください。

全校のみなんで学校生活を充実させていきましょう。